

1人1台情報端末時代に向けた 小学校英語教材オンライン化の取組

青山学院初等部

井村裕

合田紀子、John A.C.G Boettcher、Sam David Felix

本取組の背景

政府は2018年度以降の学校におけるICT環境の整備方針として、学習者用コンピュータを3クラスに1クラス分程度の整備を求めている。

→この理由として1日1コマ程度の活用ができる環境

ICTを活用した学習場面として、各教科等の指導でICTを活用することは、子供たちの学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業や「主体的・対話的で深い学び」の実現や、個に応じた指導の充実に資するものとしている。

本取組では、今後起こりうる、学習者コンピュータ1人1台かつ持ち帰り環境を想定し、子供たちの学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業の実現や、個に応じた指導の充実を目指し、英語教育での活用とその効果を検討した。

教育の対象者および目標

教育の対象者

初等・中等・高等教育に属する児童・生徒・学生

**本実践では
東京都内私立小学校 第4学年児童
(男子62名 女子63名 計125名)**

本実践の検証期間

2019年4月17日～5月31日 (計45日)

教育の目標

**学校・家庭で同じ教材を使い、
繰り返し学習することによる理解度の向上**

教材のデジタル化

独自の英語教材をスキャナーで取り込み、リスニング用音声を加えてPowerPointのスライドにした。

PowerPoint lesson 1 - 保存済み シンプルリボン

ファイル ホーム 挿入 デザイン 切り替え アニメーション スライドショー 校閲 表示 ヘルプ デスクトップアプリで開く 実行したい作業を入力 共有 コメント

新しいスライド

1 Lesson 1 Chores Are Fun. God Is So Good

2

3

4

Lesson 1 Chores Are Fun. Speak

God Is So Good

1. God is so good, God is so good, God is so good, He's so good to me.

2. He is my Lord,

3. Coming again,

4. God answers prayer,

5

スライド 1/10 日本語 Office の品質向上にご協力ください ノート 85%

教材のオンライン化

MicrosoftのサービスSharePointを用いて、オンラインのスライドショー形式で表示できるようにした。

ドキュメント > English > SEED BOOK 4

名前	更新日時
SEED BOOK 4 lesson 1.pptx	4月22日
Seed Book 4 lesson 2 listening_x264.mp4	4月19日
Seed Book 4 lesson 2 reading_x264.mp4	4月19日
SEED BOOK 4 lesson 2.pptx	4月17日

SharePointでのファイル一覧ビュー

オンラインスライドショー
状態の画面



Lesson 1
Chores Are Fun.

Speak

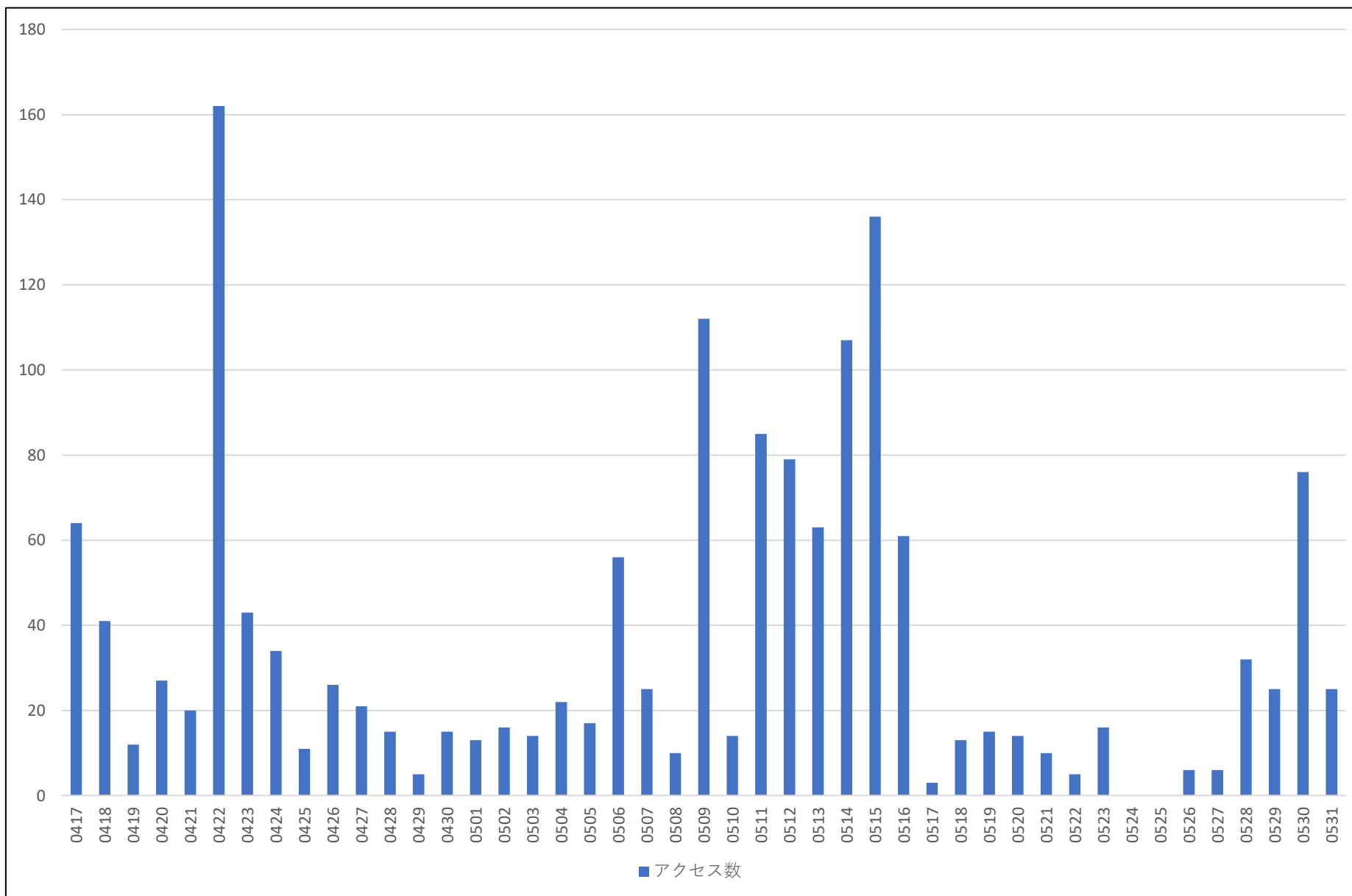
God Is So Good

Song

1. God is so good, God is so good,
God is so good, He's so good to me.
2. He is my Lord,
3. Coming again,
4. God answers prayer,

5

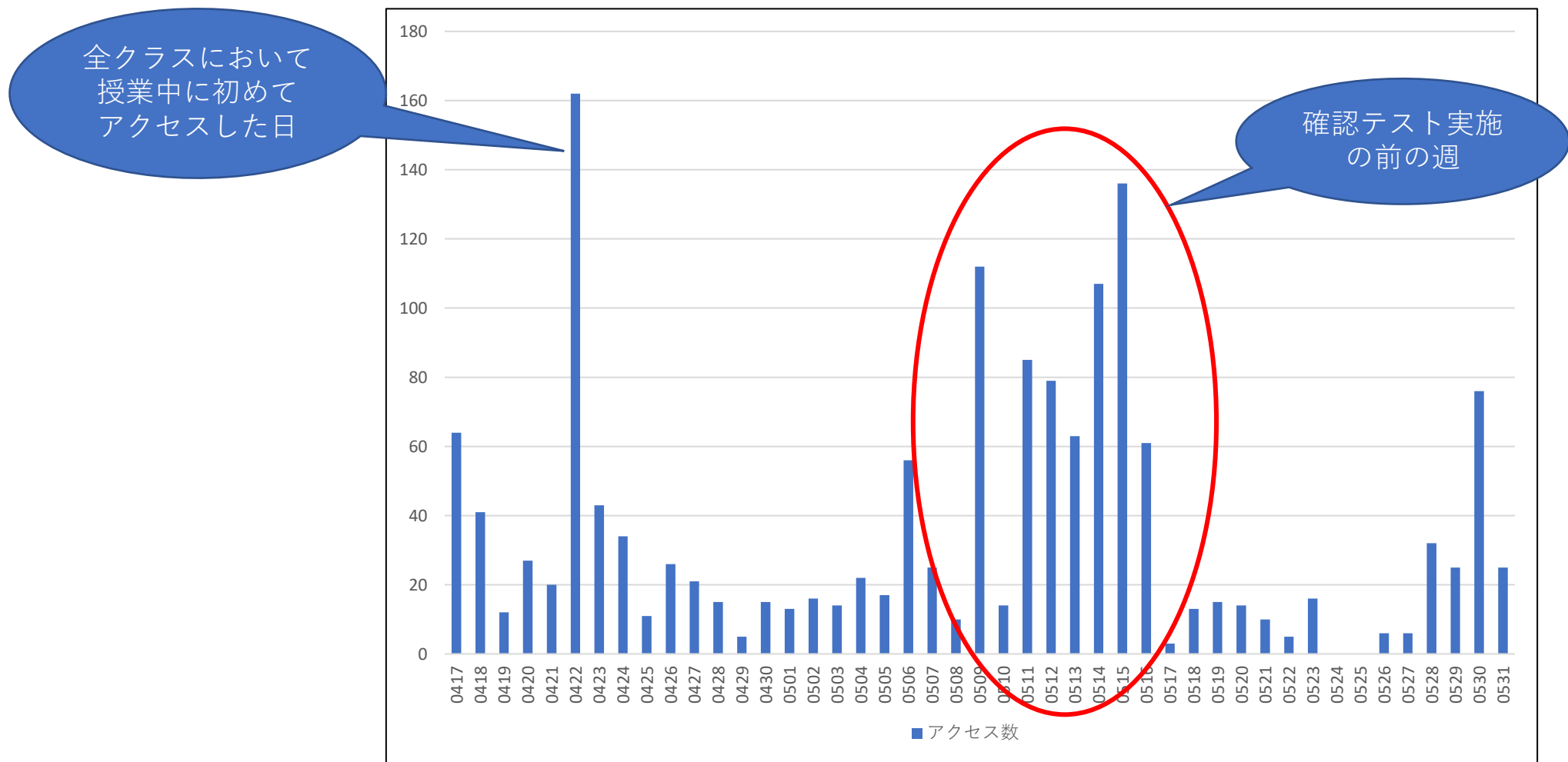
児童のアクセス状況



児童のアクセス状況

継続的にアクセスしている様子を読み取れる。

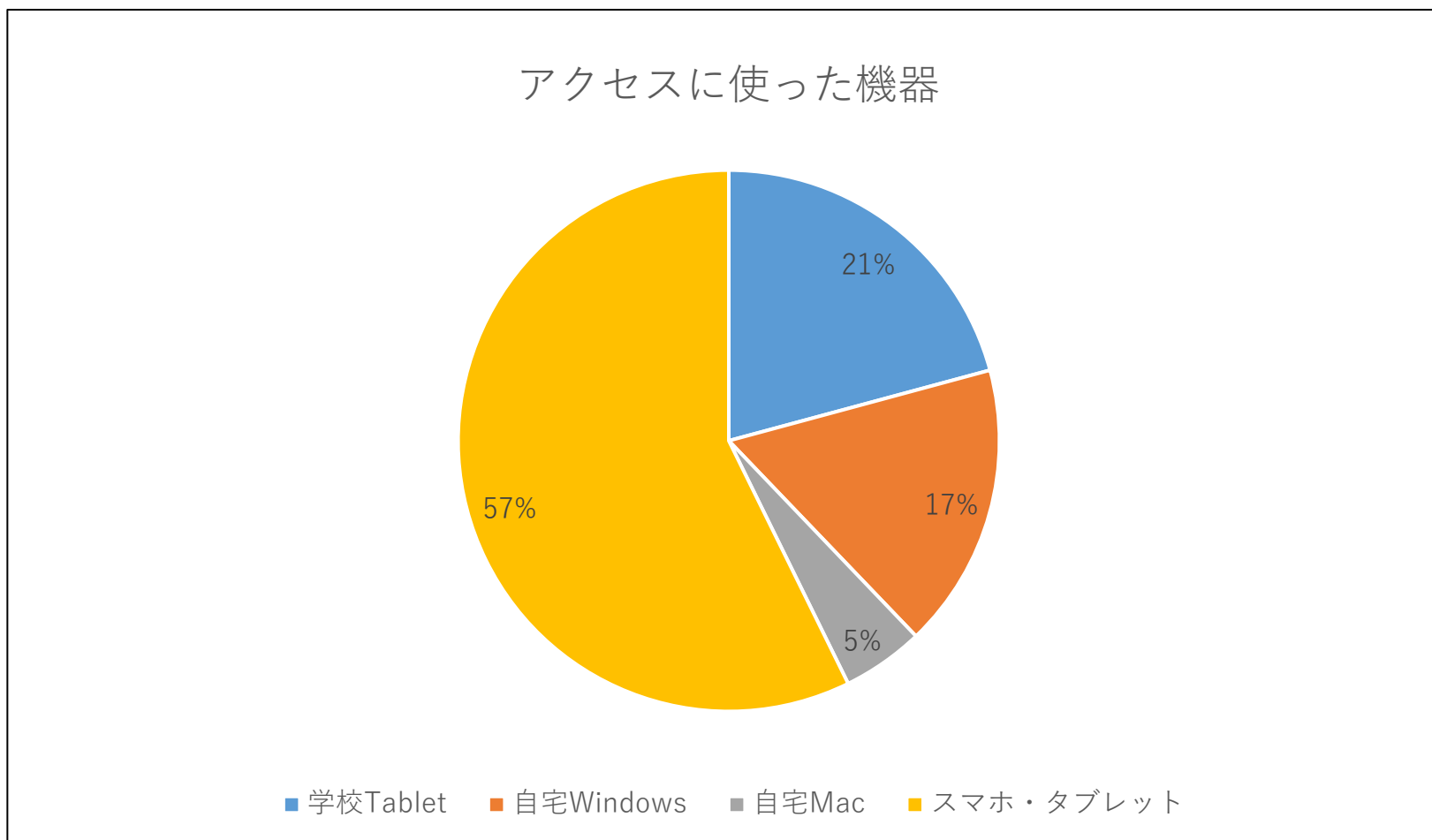
テスト前などは特に集中してアクセスする傾向があり、家庭での学習で活用している様子がうかがえる。



児童のアクセス状況

アクセスログ上では家庭からアクセスした児童数は105名いた。

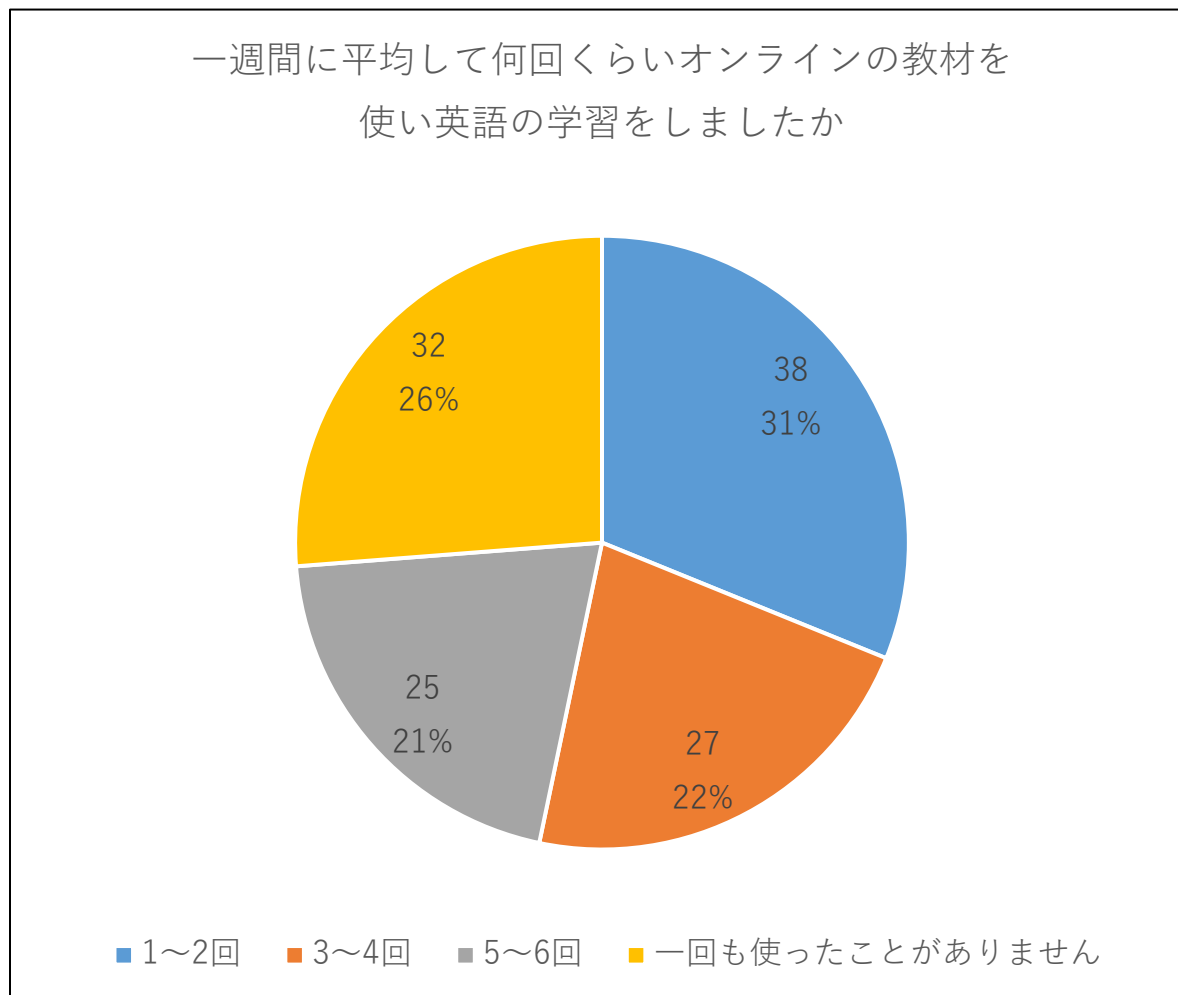
教材コンテンツを場所・デバイス問わず使えるようにしたため、「スマホ・タブレット」からのアクセスが半数を超えた。



児童のアンケート結果

アンケート上では家庭からアクセスした答えた児童数は90名いた。

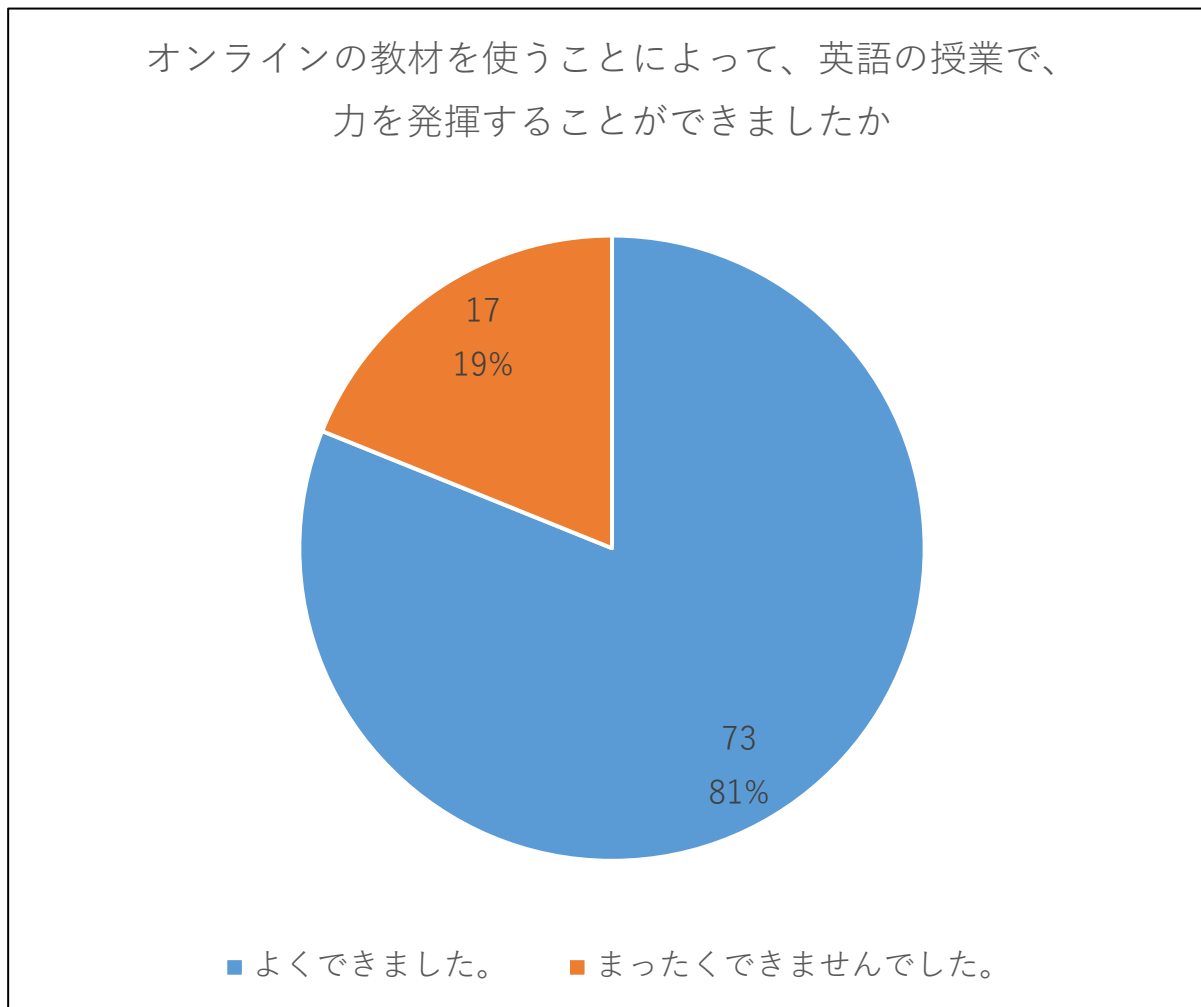
一週間に1~2回が最も多く、5~6回と頻繁に使っている児童も21%いた。



児童のアンケート結果

「平均して週に1回以上アクセスした」と答えた児童に対して質問を行った。

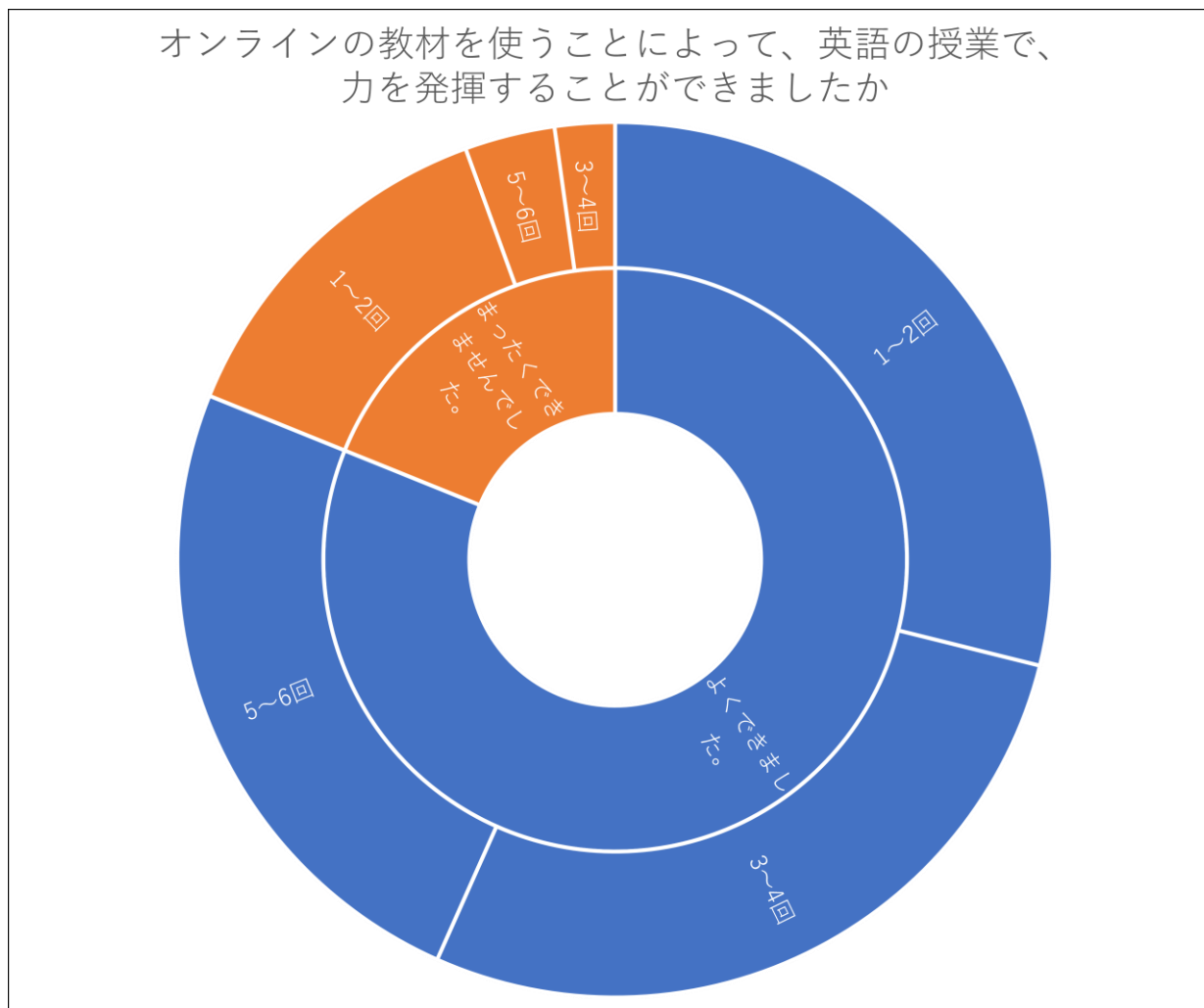
8割越えの児童が「オンラインの教材を使うことで、授業で力を発揮することができた」と回答した。



児童のアンケート結果

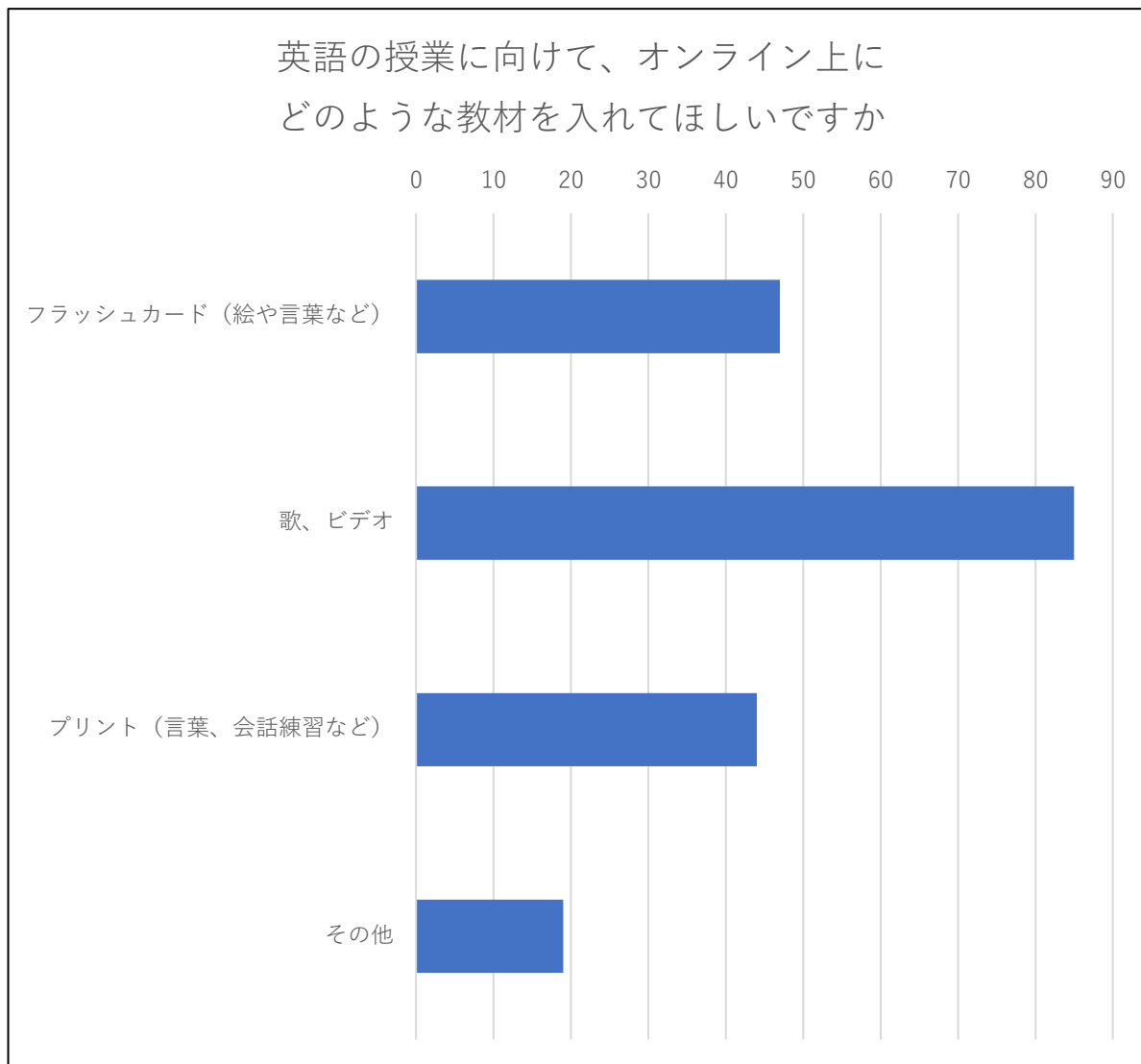
使用頻度と力が発揮できたかの関係性をみると、使用頻度が高くなると「力を発揮できなかった」という回答が減った。

→繰り返し行うことで、英語の理解度が向上し、授業で力を発揮できる。



児童のアンケート結果

歌やビデオなどの教材をオンライン上に入れて欲しいという児童が80名を越えた。

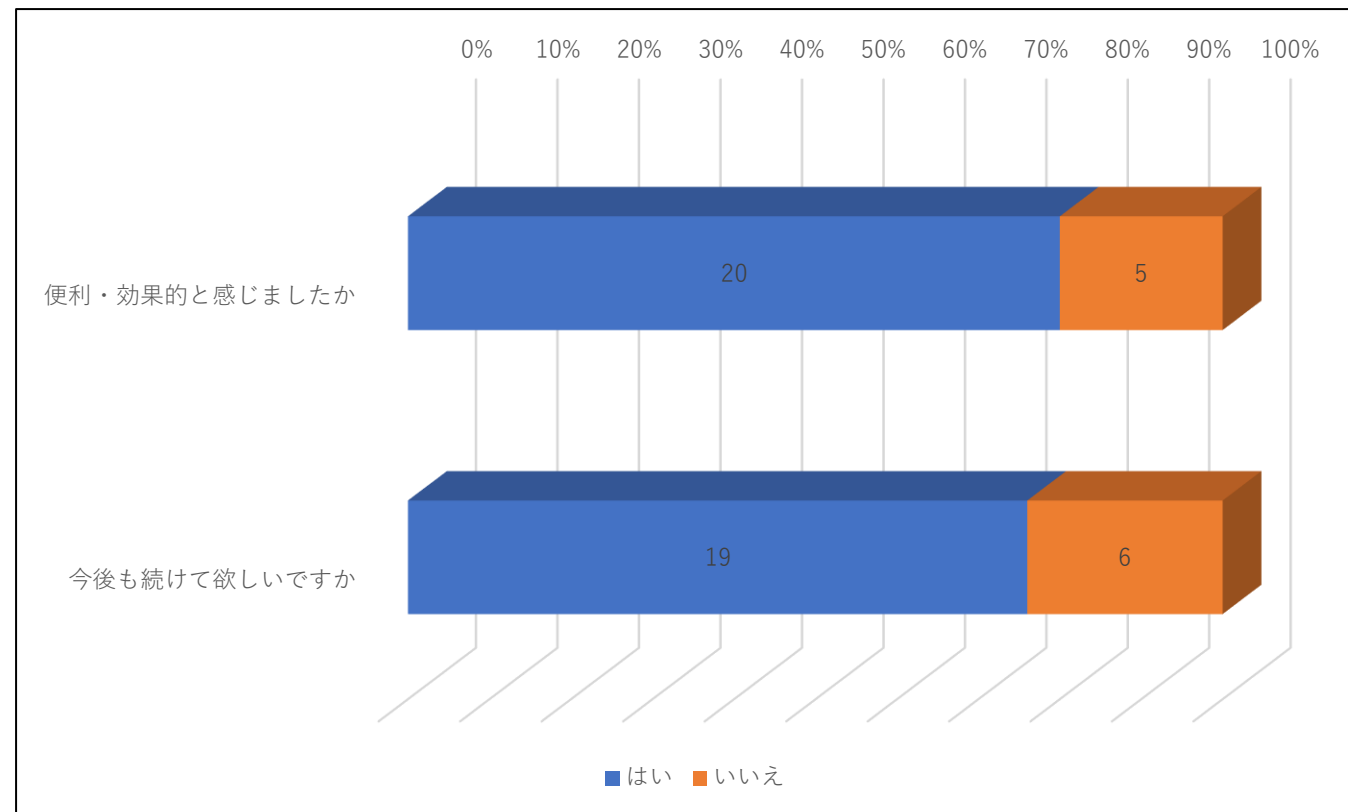


保護者のアンケート結果

特定の1クラスの保護者にアンケートを実施（有効回答数25）



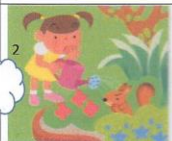







- ・「便利・効果的と感じた」と回答した保護者は20名（80%）
- ・「今後も続けて欲しい」と回答した保護者は19名（76%）

→保護者の評価は高かった

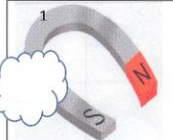

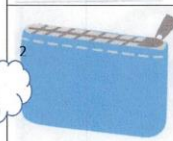









児童の確認テスト

図のような確認テストを実施した。

4 th Grade	Lesson 1 Test	1 st Term
Class: _____ No. _____ Name: _____		
1 	A. cut the grass (He's cutting the grass.)	6 
2 	B. iron the clothes (She's ironing the clothes.)	7 
3 	C. vacuum the living room (She's vacuuming the living room.)	8 
4 	D. wash the car (He's washing the car.)	9 
5 	E. sweep the floor (He's sweeping the floor.)	10 
	F. clear the table (She's clearing the table.)	
	G. take out the trash (He's taking out the trash.)	
	H. clean the bathroom (She's cleaning the bathroom.)	
	I. fold the laundry (She's folding the laundry.)	
	J. wash the dishes (He's washing the dishes.)	
	K. water the plants (She's watering the plants.)	
		Score: _____/10

実践前に実施した
確認テスト

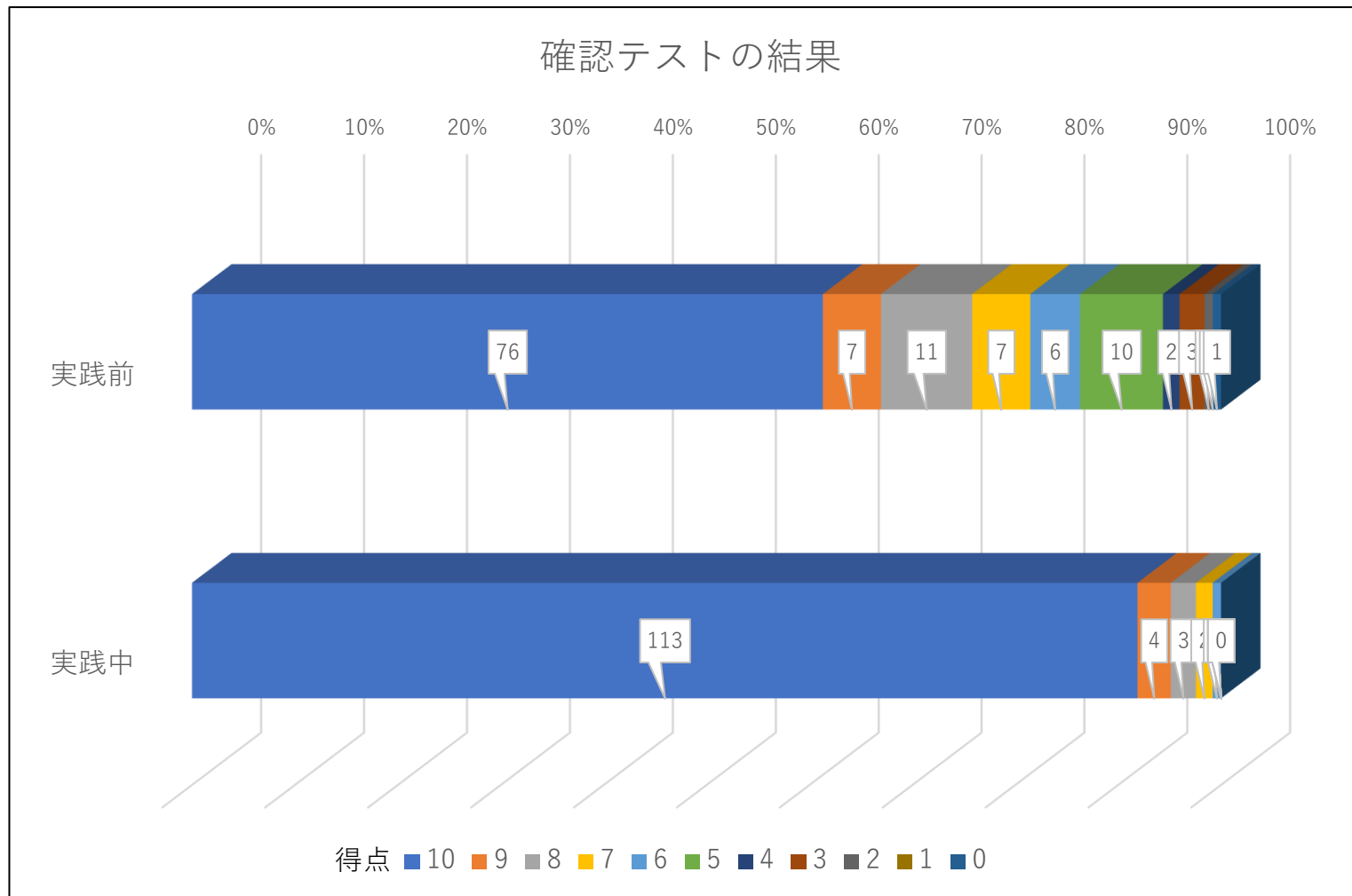
4 th Grade	Lesson 2 Test	1 st Term
Class: _____ No. _____ Name: _____		
1 	A. ticket	6 
2 	B. restroom	7 
3 	C. money	8 
4 	D. school fair	9 
5 	E. magnet	10 
	F. chocolate chip cookie	
	G. t-shirt	
	H. school office	
	I. buy	
	J. coin purse	
	K. brownie	
		Score: _____/10

実践中に実施した
確認テスト

児童の確認テストの結果

実践中に実施した確認テストは、満点(10点)だった児童が91.87% (113名) になった。

実践中に実施した確認テストで、8点以上の児童は97.56% (120名) だった。



児童の確認テストの結果

実践前の確認テストが8点未満の児童29名に対して、実践中の確認テストの結果とオンライン教材へのアクセス数の関係は以下の通りになった。

アクセス数	8点以上になった	8点以上にならなかった
0回	3人	2人
1～10回	10人	0人
11～20回	7人	0人
21～30回	3人	1人
31～40回	2人	0人
41～50回	1人	0人

8点以上になった児童は、全体的にオンライン教材にアクセスしている傾向がある。

逆に8点以上にならなかった児童は、オンライン教材にアクセスしていない傾向がある。

児童の確認テストの結果

実践前の確認テストが8点未満の児童29名に対して、実践中の確認テストの結果との得点差とオンライン教材へのアクセス数の関係は以下の通りになった。

アクセス数	2点向上	3点向上	4点向上	5点向上	6点向上	7点向上
0回	1人	3人	0人	0人	0人	1人
1～10回	0人	3人	2人	4人	1人	0人
11～20回	1人	2人	1人	3人	0人	0人
21～30回	0人	1人	1人	1人	0人	1人
31～40回	0人	1人	1人	0人	0人	0人
41～50回	1人	0人	0人	0人	0人	0人

オンライン教材にアクセスすることで点数が向上している傾向がある。

本取組のまとめ

本取組の 総括

アクセスログを分析したところ教材をオンライン化したことで、繰り返し学習する様子をうかがうことができた。

繰り返し学習を行ったことで、確認テストの結果も向上し、理解度の向上に本取組が一定の貢献をしていることが分かった。

アンケート結果から、児童・保護者共に本取組への評価が高いことが分かった。

今後の取組

他学年での実施。

複数年にわたる実施。

→本取組の教育効果を範囲を広げて検証していく。